## Cisco CBS350-8 Auto-configuration



この情報は、Ravenna/AES67ネットワークで使用するための設定方法を簡単に説明したものです。 この情報は CBS350-8T-E-2G と CBS350-8P-E-2G / CBS350-8P-2G に適用されます。

Merging MassCore PCIe Ethernet カード(NET-MSC-GBEX1)接続時に設定用のスイッチにアクセスでき ない場合、PC のオンボード Ethernet ポートに接続してください。 設定後に MassCore Ethernet カードに再 接続してください。

複数のCiscoスイッチを接続する場合は、追加の設定が必要です。 複数のネットワークスイッチの考慮事項のページとCisco複数スイッチの設定ガイドも参照してください。

Dante-AES67デバイスには、設定ファイルに含まれていない追加の設定が必要です。 詳しくは Dante devices Multicast Group設定ページ をご覧ください。

## **Cisco CBS350 Switch Auto-configuration Procedure**

注) CBS350-8T/P-E-2G/P-2G 以外の Cisco CBS350 スイッチは、<u>手動で設定</u>を行ってください。

- 1. ネットワークケーブルでコンピュータとスイッチを接続します。 スイッチは初期化する必要があり、アクセスできるようになるまでに数分かかります。
- 2. コンピュータを 192.168.1.x に設定してください。 WindowsでIPアドレスを手動で設定する方法 MacOSでIPアドレスを手動で設定する方法
- 3. ナビゲータページを開き、http://192.168.1.254(CiscoスイッチのデフォルトIPアドレス)に移動します。

▲ Welcome to Merging Tec ×				
<	→ C □ 192.168.1.254			

ログインするためのユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。 デフォルトのユーザー名: cisco デフォルトのパスワード: cisco



cisco
Switch
User Name
Password
English ~
Log In Secure Browsing (HTTPS)
© 2020 Cisco Systems, Inc. All Rights Reserved.
Cisco, Cisco Systems, and the Cisco Systems logo are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

4. ログインプロンプトが表示された後、パスワードを設定する画面が表示されます。 最低限必要な文字数やパスワードの複雑さにご注意ください。

cisco English v Basic v 🚯 🕞								
Apply Cancel								
For security reasons, it is required to create a new administration user for device management. This will delete the default user. The minimum requirements for password are as follows: • Cannot be the same as the user name. • Minimum length is 8. • Minimum number of character classes is 3. Character classes are upper case, lower case, numeric, and special characters.								

パスワードを変更したい場合は、Administration > User Accounts ページで変更する必要がありま す。

また、スイッチを "factory defaults" にリセットする場合も、この手順を再度行う必要があります。

5. 使いやすいように、左上の青いアイコンをクリックして、サイドバーを有効にしてください。



6. これで管理画面が表示され、スイッチの設定を開始することができます。





7. Cisco CBS 350 スイッチ用の最新のコンフィギュレーション ファイルを下記リンクからダウンロードして ください。

Cisco CBS350-8T/P-E-2G
<u>Cisco CBS350-8T/P-E-2G - Dual VLAN</u> ポート1~5 : RAVENNA/AES67 ポート6~10 : RAVENNA/AES67 通常のネットワーク 注意 : Dual VLAN 設定ファイルを適用すると、ポート 6~10 でのみ装置の管理画面 にアクセスで きるようになります。
Cisco CBS350-10 - ACL Port 8 ポート8は全てのマルチキャストストリームをフィルタリングするように設定されており、 RAVENNA/AES67以外のネットワークに接続可能です。例:リモートコントロール用のAP WIFI(タ ブレット、スマートフォン)、インターネットルーターに直接接続する場合など

Merging RAVENNAコンフィギュレーションファイルは、RAVENNA / AES67ネットワークを最適化す るための各種設定/プロトコルを自動設定し、スイッチの固定IPアドレス(169.254.1.254)に設定しま す。

- 8. Administration > File Management と開き、File Operations を選択してください
- 9. Operation Type : Upload File Destination File Type : Startup Configuration Copy Method : HTTP/HTTPS にチェックを入れて下さい。



<ul> <li>Administration</li> </ul>	🕃	CBS350-8P-E-2G - switch204 Q MergingClaco English · Advanced · ? () ()
System Settings	File Operati	ons Apply Cancel
Console Settings		
User Accounts	Operation Type:	Update File     Backup File
Idle Session Timeout		O Duplicate
Time Settings	Destination File Typ	e: O Running Configuration e: Startup Configuration
System Log		Mirror Configuration
✓ File Management		Logging File     Language File     Dashboard Info File
Firmware Operations	Copy Method:	HTTP/HTTPS
File Operations		
File Directory		O Internal Flash O TFTP
DHCP Auto Update		O SCP (File transfer via SSH)
Cisco Business Dashboard Settings	• File Name:	Choose File No file chosen

- 10. ここで Choose File をクリックし、Choose File ウィンドウでインポートしたいファイルを参照し、設定 ファイルを選択して Open をクリックして下さい。
- 11. メイン ウィンドウに戻り、Apply をクリックして設定ファイルを Startup Configuration にロードします。 完了すると、スイッチから操作が完了した旨の通知が送信されます。

•	Syslog Notification (Notice): %COPY-N-TRAP: The copy operation was completed successfully Show logs	×
0	Syslog Notification (Information): %COPY-I-FILECPY: Files Copy - source URL HTTP://169.254.9.9/running-config.txt destination URL running-config Show logs	×

12. 変更を適用するためには、スイッチを再起動する必要があります。 Administration > Reboot をクリックします。 Immediateを選択し、Rebootボタンをクリックします。 再起動に時間がかかる場合がありますので、ご注意ください。

<ul> <li>Administration</li> </ul>	CISCO CBS350-8P-E-2G - switch20 Q MergingCisco English ~ Advanced ~ ? ()			
User Accounts	Reboot Cancel Reboot Cancel			
Idle Session Timeout				
Time Settings	To reboot the device, click the 'Reboot' button. Reboot:  reference:  Reboot:			
System Log	O Date Jan 01 Time 00 00 HH:MM			
File Management	O In 00 Days 00 Hours 00 Minutes			
Cisco Business				
Dashboard Settings	Clear Startup Configuration File			
▶ PNP				

13. これにより、スイッチはIPアドレスが 169.254.1.254 に変更されるため、使用している192.168.1.254 のページが応答しなくなります。





現在、スイッチにアクセスできるようにするには、コンピュータを 169.254.x.x のアドレスプール内の IP を使用するように設定してください。

上記の「IPアドレスを手動で設定する方法」を参考に、今回はネットワークアダプタでIPアドレスを自動 取得するように設定します(Windows) - DHCPを使用する(MacOS)。

14. これでスイッチの設定は完了し、Merging RAVENNAネットワークカードは169.254.x.xの範囲のIPで 自動的に設定されているはずです。

Administration > User Accounts で自分のユーザー名やパスワードを設定することができます。

SSM - IGMP V3 設定ファイルではIGMP v2を使用するように設定されていますが、SSM(Source-Specific Multicast -<u>Merging devices Advanced pages</u>を参照)を使用する場合は、IGMP v3を手動で有効にする必要があり ます。 CBS350 マニュアル設定を参照してください。

Mergingの設定ファイルをプログラムすると、以降、設定ページにアクセスするアドレス, User Name, Passwrod が変更されます。

アドレス:169.254.1.254 User Name: MergingCisco Password: Merging2020

